

本件につきましては、同一内容で岡崎市記者クラブでも同時資料配布しております。

(報道発表資料)

2019年 6月 18日

岡 崎 市
西日本電信電話株式会社 名古屋支店

「スマートシティ実現に向けた連携協定」の締結について

岡崎市と、西日本電信電話株式会社名古屋支店（以下、NTT西日本）は、ICT及びそのノウハウを活用した岡崎市独自のスマートな暮らしや持続可能な都市経営を目指すスマートシティ実現に向けた連携協定を締結します。

岡崎市では、乙川リバーフロント地区公民連携まちづくり基本計画-QURUWA戦略-に基づき、「乙川リバーフロント地区」の再整備を推進しています。このリバーフロント地区における街のデータ（地場企業データ、Wi-Fiログ、駐車場満空情報等社会インフラデータ）を収集分析することにより、各種社会課題解決に向けた取り組みを推進します。

併せて地区内にあるNTT西日本岡崎ビルを利活用した「街の賑わい創出」に向けて両者で検討を開始することといたしました。

また、「ソーシャルICTパイオニア」であるNTT西日本が「地域のビタミン」として、ノウハウや技術を提供することにより、相互に連携しながら「乙川リバーフロント地区」の暮らしの質の向上を推進し、将来的には岡崎市内の他エリアへの展開も見据えた「スマートシティの実現」に取り組むことについて両者が合意し、今回の連携協定を締結することとしました。

1 日時

2019年6月25日火曜日11時～11時30分

2 場所

岡崎市役所東庁舎4階第二来賓室

3 協定の主な内容

- (1) 「乙川リバーフロント地区」におけるICT及びそのノウハウを活用したスマートシティの推進によるエリア課題の解決
- (2) 「乙川リバーフロント地区」のスマートシティの取り組み成果の市内展開
- (3) 岡崎公園周辺及び岡崎市内における公衆無線LANの整備及び利用促進

4 出席者（敬称略）

岡崎市長 内田 康宏

NTT西日本取締役 名古屋支店長 山本 尚樹

以 上

審査：19-272-3

「スマートシティ実現に向けた連携協定」の締結と取組み内容について

- ・岡崎市とNTT西日本は連携協定に基づき、ICTを活用しスマートシティの実現に取り組みます。
- ・まずは、街のデータ（地場企業データ、Wi-Fiログ、**駐車場満空情報**等社会インフラデータ）を収集分析する事により、各種社会課題解決に向けた取組みを推進します。
- ・並行し、**NTT西日本岡崎ビルの利活用**について協同で検討を進めます。

<スマートシティ実現に向けた連携協定における取組み内容イメージ>

